

<横浜市訪問介護連絡協議会 様>

2020/9/17(木)～9/23(水) | 神奈川県横浜市

視聴した会員からとても好評で、企画して良かった

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

私が封切の映画館で鑑賞した際、良い映画で、より多くの介護職員に見てもらいたいと思ったためです。

●オンライン上映の告知・募集方法や、参加者への案内はどのようにしましたか？

横浜市18区の幹事に研修として案内し、18区の幹事から区内の訪問介護事業所にメールやFAXで視聴型の研修として案内しました。

●開催に必要な資金は、どのように捻出しましたでしょうか？

当会は、事業者と横浜市が予算を出し合って運営している団体であり、研修費用として予算を組んでいます。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

訪問介護のサービス提供責任者(介護福祉士)には、他職種との連携の重要性を再確認してもらったり、ホームヘルパーの皆さんには、色々な職種の仲間が同じ利用者様の在宅生活を支えていることを理解してもらおうことで、「ピア」として介護職の仕事に向き合ってもらいたいという想いで視聴研修を開催しましたが、視聴した会員からは、とても好評で、企画して良かったと思えました。

横浜市訪問介護連絡協議会

横浜市内の訪問介護事業者が加盟する団体で、年3回程度の研修や行政への提言、要望取り纏めなどを行っている。

参加者の感想 (一部)

訪問介護に携わっていて、悩むこともたくさんありますが、利用者様にとっては一番好きで、過ごしやすい場所だということに改めて心に留めて、これからも...ほんの少しでも生きることのお手伝いができれば嬉しいなと思います。とても心に響く映画を視聴させて頂き、ありがとうございました。(介護職 50代 女性)

私もピアの一員として、しっかりと知識、技術とを持ち、利用者さんの気持ちを考えたケアをしていきたいと強く思いました(介護職 60代 女性)

あ～！良い映画でした。一つ一つの台詞が素晴らしい。心に深く届きました。雅人先生の無表情が、少しずつ変わっていき、どんどん豊かになっていく。「最後までその人らしく生きる為の支援」最初に習った事をもう一度、肝に銘じました。日々、介護に関わらせて頂ける事にほんの少しの誇りと、大きな感謝を感じます。たくさんの人に観てもらいたい映画です。(介護職 60代 女性)

泣けました。観たあとなんだかスッキリした気持ちになれました。(自営業 40代 男性)

福祉介護関係に携わる者として、改めて大切なことを教えられた気がします。これからも前向きに進んでいく力をいただきました。(会社員・団体職員 60代 女性)

<オンライン上映イメージ>



上映会ごとに専用ページをご用意いたします。

ご希望の場合は、本作プロデューサーによる製作意図など参加者に向けたメッセージ動画を追加することも可能です。(オプション)

映画はパスワードを入力することで再生できるようになります。

本編前に主催団体の代表者様等の挨拶動画等を追加することも可能です。(オプション)

